



© MASAOKI MIYAZAWA

# 石川啄木の日記

ドナルド・キーン

を讀み解く

最初の現代日本人



写真提供 盛岡てがみ館

2016 平成28年

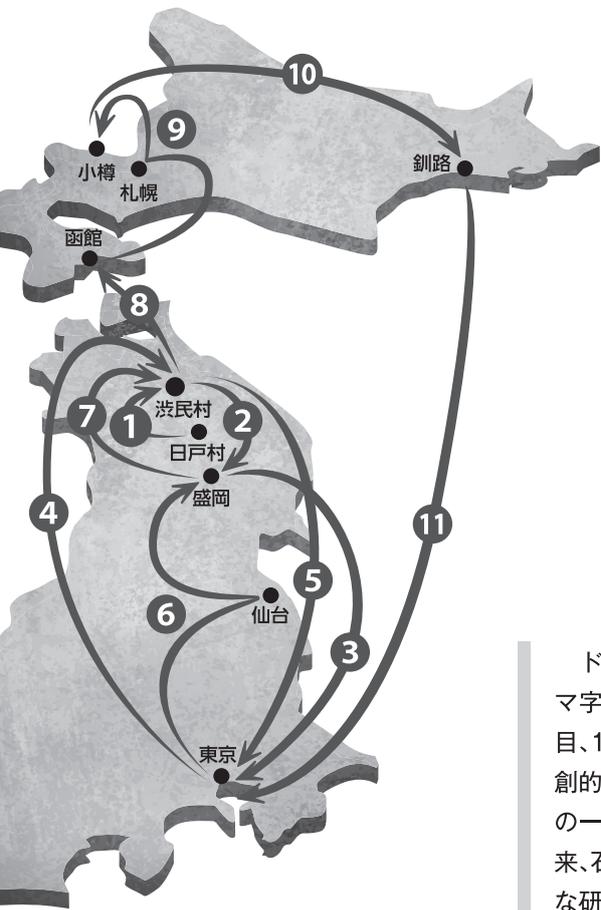
8 / 11 (木)

12 / 25 (日)

開館時間 10時～17時(入館は16時30分まで)  
 休館日 毎週月曜日(祝日、振替休日の場合はその翌日)  
 12月26日～3月9日は冬季休館  
 入館料 大人500円・中高生200円・小学生100円  
 (入館料で特別企画展を観覧できます。)  
 主催 公益財団法人ブルボン吉田記念財団  
 新潟県、新潟県教育委員会、柏崎市、柏崎市教育委員会、  
 東京都北区、東京都北区教育委員会、東京都北区立中央図書館、  
 新潟日報社、BSN新潟放送、N S T、TeNY テレビ新潟、UX新潟テレビ21、  
 エフエムラジオ新潟、柏崎日報社、柏新時報社、柏崎コミュニティ放送、  
 協力 朝日新聞社、池田功、角地幸男、公益財団法人日本近代文学館、新潮社、  
 函館啄木会、宮澤正明写真事務所、盛岡てがみ館、  
 ブルボン

ドナルド・キーン・センター 柏崎  
DONALD KEENE CENTER KASHIWAZAKI

公益財団法人 ブルボン吉田記念財団  
新潟県柏崎市諏訪町10-17 TEL 0257-28-5755  
www.donaldkeenecenter.jp/



# ドナルド・キーン 石川啄木の 日記を読み解く

最初の現代日本人

## zone 2

石川啄木が歩んだ道  
— その26年の生涯 —

## zone 3

ドナルド・キーン著 角地幸男 訳  
『石川啄木』の世界  
新潮社 2016年(平成28年)

- 第一章 反逆者啄木
- 第二章 啄木、上京する
- 第三章 教師啄木
- 第四章 北海道流離
- 第五章 函館、そして札幌
- 第六章 小樽
- 第七章 釧路の冬
- 第八章 詩人啄木、ふたたび
- 第九章 啄木、朝日新聞に入る
- 第十章 ローマ字日記
- 第十一章 啄木と節子、それぞれの悲哀
- 第十二章 悲嘆、そして成功
- 第十三章 二つの「詩論」
- 第十四章 大逆事件
- 第十五章 最期の日々
- 最終章 啄木、その生と死



ドナルド・キーンが石川啄木の「ローマ字日記」と出会ったのは日本留学2年目、1954年(昭和29年)。「その芸術は独創的であるばかりでなく、日本近代文学の一つの絶頂である」と高く評価し、以来、石川啄木は、ドナルド・キーンの重要な研究テーマとなっています。

ドナルド・キーンの心を捉えて離さない一人の詩人、石川啄木。「ローマ字日記」を含む啄木の日記を通して「啄木は最初の現代日本人」の意味を読み解いていきたいと考えます。

## zone 4

朗読で聴く「渋民日記」と  
「ローマ字日記」

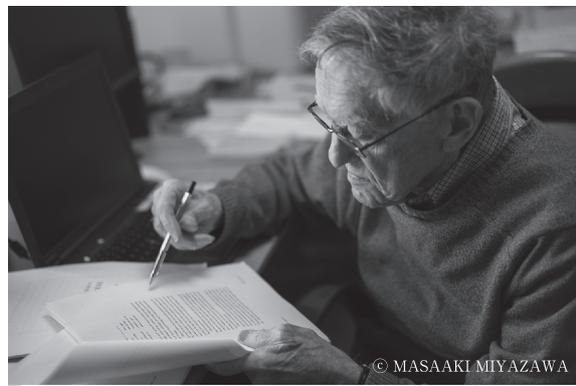


『啄木全集 第十六巻』石川啄木著  
1954年(昭和29年) 岩波書店



ドナルド・キーン・センター 柏崎  
DONALD KEENE CENTER KASHIWAZAKI

公益財団法人 ブルボン吉田記念財団  
新潟県柏崎市諏訪町10-17 TEL 0257-28-5755  
www.donaldkeenecenter.jp/



© MASAOKI MIYAZAWA

## zone 1

ドナルド・キーンの  
石川啄木研究、その道のり

- 1954年(昭和29年) 啄木の「ローマ字日記」との出会い
- 1955年(昭和30年) 文芸評論「石川啄木の日記と芸術」を日本語で書く
- 1956年(昭和31年) 「ローマ字日記」の部分訳を英語版、『日本文学選集 近代編』に所収
- 1963年(昭和38年) 「啄木の日記と芸術」を『日本の文学』に所収



『文藝 臨時増刊 石川啄木讀本』  
河出書房 1955年(昭和30年)



『Modern Japanese Literature』  
Grove Press 1956年(昭和31年)

- 1974年(昭和49年) 「波」に連載していた「日本文学を読む」に「石川啄木」を掲載
- 1984年(昭和59年) 『日本文学史 近代・現代篇 六』に「石川啄木」を所収
- 1987年(昭和62年) 「朝日新聞」夕刊に連載していた「続 百代の過客 日記にみる日本人」に「啄木日記」を掲載



『波』1974年(昭和49年) 3月号 新潮社

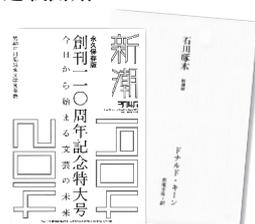


『続 百代の過客 日記にみる日本人 下』

- 1991年(平成3年) 「ローマ字でしか書けなかった啄木の真実」を「新文芸読本 石川啄木」に掲載
- 2014年(平成26年) 評伝「石川啄木」を月刊文芸誌「新潮」に連載開始



『新文芸読本 石川啄木』  
河出書房新社 1991年(平成3年)



『新潮』新潮社  
2014年(平成26年)6月号~12月号  
2015年(平成27年)2月号~10月号